

アンサンブル神戸 第40回定期演奏会

レオン・シュピラー【指揮及びヴァイオリン】

Leon Spierer : Conduct & Violin

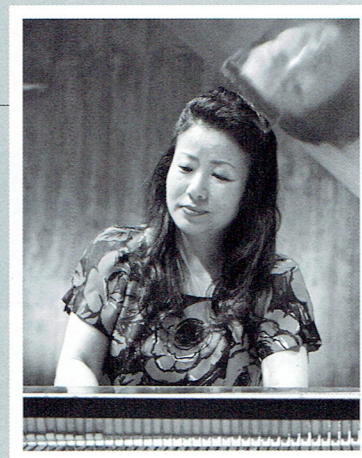
1928年ベルリン生まれ。ストックホルムフィルハーモニーのコンサートマスターを経て1963年から1994年までベルリンフィルハーモニー交響楽団第1コンサートマスターを務める。ベルリン室内管弦楽団の指揮者としてヤソリストとしても活躍。ミュンヘン、ハノーファーなどの国際音楽コンクールの審査員を務める。現在世界中のオーケストラに指導的立場として招かれている。1996年よりアンサンブル神戸の首席コンサートマスター、指揮者として就任し現在に至る。



久元 祐子【ピアノ】

Yuko Hisamoto : Piano

東京藝術大学音楽学部器楽科(ピアノ専攻)を経て同大学大学院修士課程修了。知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えたピアニストとして高い評価を受けている。読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン弦楽四重奏団などと共演。歴史的楽器の演奏会にも数多く取り組み、ショパン生誕200年の2010年には、軽井沢・大賀ホールにて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。2012年、2014年にはイタリア・ロヴェレート国際モーツァルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。これまで「ハイドンとモーツァルト」など10枚のCDをリリース。著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)など。 <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



アンサンブル神戸【オーケストラ】

Ensemble Kobe : Orchestra



阪神淡路大震災時に仮設住宅などへの慰問演奏をきっかけに、関西の若手音楽家により発足した室内オーケストラ。1996年9月にオープンした神戸新聞松方ホールを本拠地として年間約10回の自主公演を行い、約5回の依頼公演に当たっている。2000年には姉妹団体「神戸21世紀混声合唱団」を発足させ、宗教音楽にも積極的に取り組んでいる。創立時から元ベルリンフィル第一コンサートマスター、レオン・シュピラー氏を首席コンサートマスターに招き、アンサンブルの緻密さや演奏能力の向上に努めてきた。2013年5月より一般社団法人アンサンブル神戸として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラとして地域文化の振興、発展に貢献するため活動を続けている。2013年8月、第2回「KOBE ART AWORD (コウベアートアワード)」優秀賞 受賞。

神戸新聞 松方ホール

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-5-7 神戸情報文化ビル 4階

■ 電車で

JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

「高速神戸」駅より徒歩約15分

JR「大阪」駅よりJR「神戸」駅まで約23分(新快速)

新幹線「新神戸」駅より、市営地下鉄で「三宮」駅まで約2分、JR「三ノ宮」駅よりJR「神戸」駅まで約5分

■ 車で

大阪方面から: 阪神高速「京橋出口」→国道2号線西へ→弁天町交差点または神戸駅南交差点を左折

明石・姫路方面から: 阪神高速「柳原出口」→国道2号線東へ→神戸駅南交差点を右折

駐車場

神戸情報文化ビル地下駐車場 [営業時間 8:00~26:00(AM2:00) 駐車料金 200円/30分]

その他ハーバーランド地区内の駐車場をご利用ください。

